

第1章
みんなで共に進める
しくみをつくる

第2章
おのれのおのれを
つなぐ

第3章
活躍の場をつくる
つなぐ

第4章
町づくりを
つなぐ

第5章
いきいきとした
まちをつくる

第6章
明日を
つなぐ

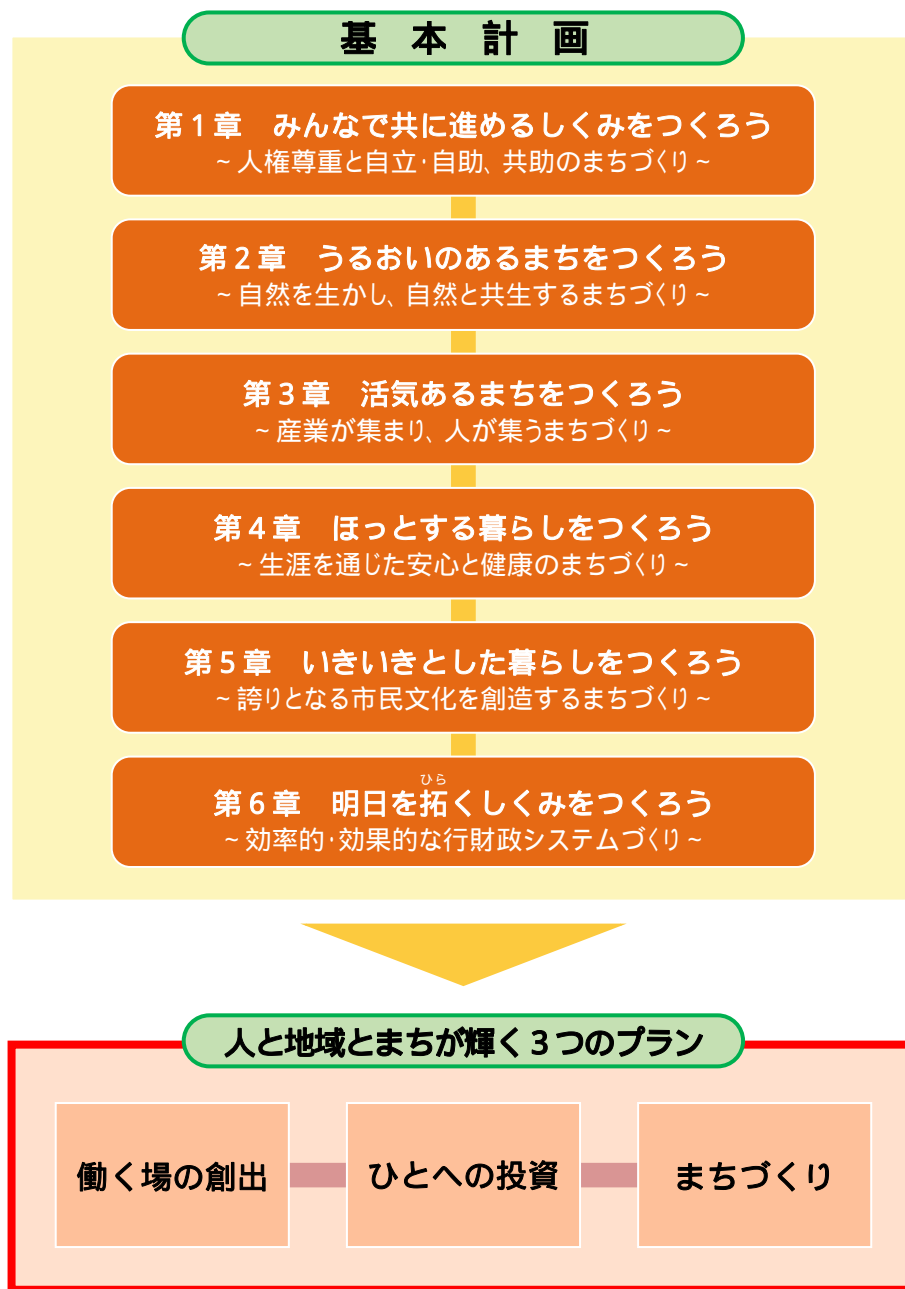
第7章
人と地域とまちが輝く
3つのプラン

第7章

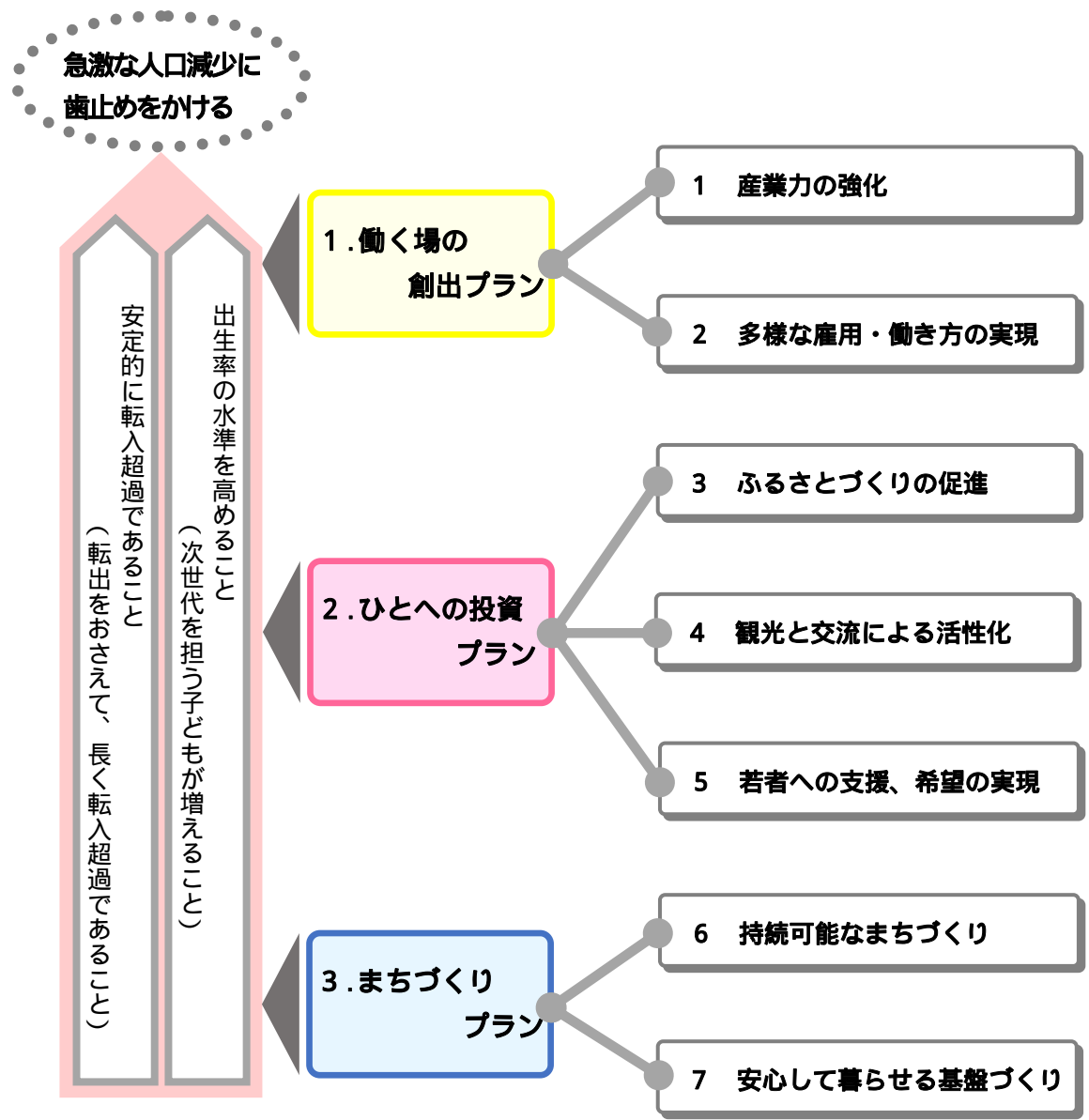
人と地域とまちが輝く3つのプラン

～重点プロジェクトの推進～

本章は、基本計画の第1章から6章の施策のうち優先的に進めるものであり、人口減少に歯止めをかけ、湖南省の活力向上を図り、人と地域とまちが輝くことを実現するための取り組みです。



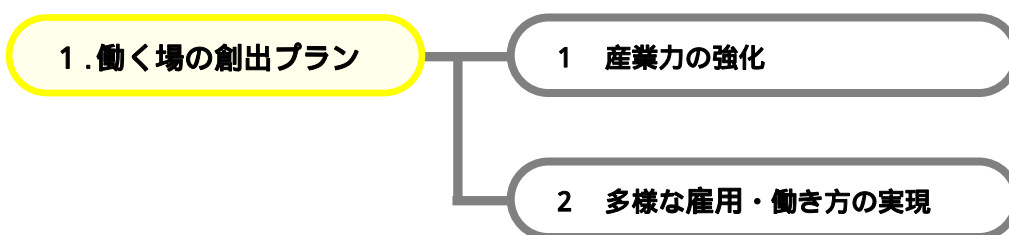
人と地域とまちが輝く3つのプランの体系



1. 働く場の創出プラン

背景

人口の減少を抑え、高齢社会を支えるためには、本市で生まれ育った若者の流出を止め、地元定住を促進することが重要です。そのためには、本市に多種多様な産業を集積させるとともに、若者や女性にとって魅力のある働く場を確保することが必要です。



プラン実現のために

1 産業力の強化

強みのある産業を中心に関連業種の集積を図ったり、立地優位性を生かして物流拠点を創出するとともに、農産物の6次産業化*や地域に根差した商工業の振興など、産業力を強化します。

2 多様な雇用・働き方の実現

若者・女性が働きやすい職場の確保や起業支援、情報通信技術を利用した在宅ワークなど多様な働き方の実現を支援し、働きがいと所得の向上を図ります。

【主な事業】

- 起業の支援
- 事業継承の支援
- 企業誘致
- 産業の活性化
- 若者・女性の雇用の確保
- 求職活動の支援
- 多様な働き方の実現を支援

2. ひとへの投資プラン

背景

地方への新しい人への流れをつくるためには、誰もが湖南省に「住みたい」と考えるよう、まず市民が愛着と誇りを持つことが大切です。そして、移住・定住を促進するためのしくみとともに、若い世代が地方で安心して就労し、結婚・妊娠・出産・子育てができるような環境が必要です。

2.ひとへの投資プラン

3 ふるさとづくりの促進

4 観光と交流による活性化

5 若者への支援、希望の実現

プラン実現のために

3 ふるさとづくりの促進

人や地域の支えあう気持ちを育み、特色あるふるさとづくりを進めるとともに、「ふるさと納税*」の普及に取り組みます。また、移住促進のための情報一元化、わかりやすい発信にも取り組みます。

4 観光と交流による活性化

湖南三山や東海道の活用、物産館の整備などによる地域間交流の活性化やアール・ブリュットの振興などにより、湖南省の認知度の向上、ブランドの確立を図り、市民の誇りと愛着の醸成により、移住・定住の増加につなげます。

5 若者への支援、希望の実現

若者の社会参画を促進するとともに、結婚、出産、子育ての支援策を切れ目なく実施し、将来に希望が感じられる地域社会の実現を図ります。

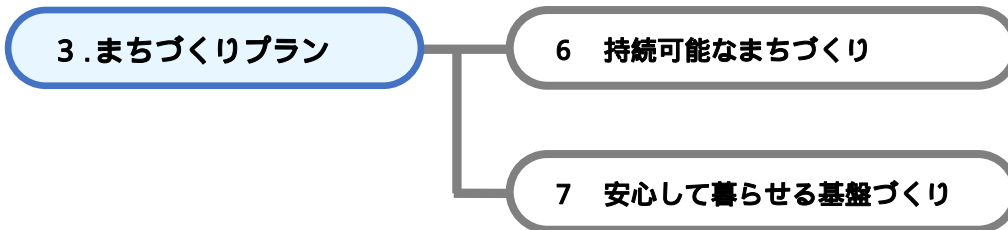
【主な事業】

- 移住・定住の促進
- 観光交流の活性化
- 結婚・出産・子育て支援

3. まちづくりプラン

背景

「働く場の創出」と「ひとへの投資」の好循環を支えるためには、地域資源の利用により活性化が図られるとともに、市民の誰もが安心・安全で暮らしやすく、生活にゆとりと豊かさを実感できるまちづくりが必要です。



プラン実現のために

6 持続可能なまちづくり

エネルギーや資源の域内循環システムを確立し、新たな価値を創出しながら経済の規模を拡大します。

市民との協働のまちづくりをより一層進めるとともに公有財産の有効活用、維持管理の効率化を図ります。

7 安心して暮らせる基盤づくり

災害に強い都市基盤整備とともに地域ぐるみの防災体制の強化や見守り・目配りのしくみなど安心・安全な地域社会づくりを進めます。

鉄道とバスの連携など子どもや高齢者の移動を支える交通ネットワークの充実を進めます。

【主な事業】

多様な担い手が主体となるまちづくりの促進

エネルギーの地産地消

資源の循環、効率的な利用

移動の利便性の確保

医療・保健の充実

福祉の充実

防災体制の充実